

令和 6 年
第 2 回大仙市議会定例会

一 般 質 問

(令和 6 年 6 月 6 日 ・ 7 日)

大 仙 市 議 会

【 一 般 質 問 者 】

◆6月6日（木）

- ① 高 橋 徳 久 議員（だいせんのかい）
- ② 秩 父 博 樹 議員（公明党）
- ③ 青 柳 友 哉 議員（大地のかい）
- ④ 安 達 成 年 議員（大地のかい）
- ⑤ 挽 野 利 恵 議員（公明党）

◆6月7日（金）

- ① 佐 藤 文 子 議員（日本共産党）
- ② 戸 嶋 貴美子 議員（だいせんのかい）

一 般 質 問 発 言 通 告 書

| No. | 発 言 通 告 | 質 問 要 旨 |
|-----|-------------------|---|
| 1 | 小中学校周年事業への補助金について | ① 周年事業等で自由に使用できる補助金を、教育委員会の予算に措置する制度を創出できないものか伺う。 |
| 2 | 災害時の乳児への対応について | ① ユニット型ベビーケアルーム購入について伺う。 |

答弁を求めるもの

市長ほか

上記のとおり通告いたします。

令和6年5月22日

大仙市議会議員 高橋 徳久

大仙市議会議長 古谷 武美 様

一 般 質 問 発 言 通 告 書

| No. | 発 言 通 告 | 質 問 要 旨 |
|-----|--------------------------|---|
| 1 | 高齢者のための軟骨伝導イヤホンの配置拡充について | ① 本市の庁舎窓口では、耳が聞こえづらい市民の方に対して、どのような対応をされているのか伺う。 ② 本市の各支所の窓口にも軟骨伝導イヤホンを設置してはいかがか。 |
| 2 | 「農業と食」活性化推進事業について | ① 本市の「農業と食」に関する活性化基本構想の成果を、どのように分析しているのか、特に、担い手の所得の向上に結び付いているのか伺う。 ② 「あきた伝統野菜」として指定されている4品目を後世へ伝えていくために、助成金だけではなく、生産拡大や、取り組む農家の増加につながる支援策が必要ではないかと考えるがいかがか。 ③ 農業者と2次・3次事業者、それぞれの強みを生かし合い、「役割分担した大仙市全体での6次産業化」を進めるべきと考えるがいかがか。 |

答弁を求めるもの

市長ほか

上記のとおり通告いたします。

令和6年5月27日

大仙市議会議員 秩 父 博 樹

大仙市議会議長 古 谷 武 美 様

一 般 質 問 発 言 通 告 書

| No. | 発 言 通 告 | 質 問 要 旨 |
|-----|------------------|--|
| 1 | 医療的ケア児の子育て支援について | <p>① 市内の医療的ケアを必要とする子ども(以下、医療的ケア児)について、どの程度情報を把握、共有できているのか。また、医療的ケア児を適切な福祉サービスや医療サービス等につなぐ仕組みは十分に機能しているのか。</p> <p>② 医療的ケア児の預け先確保のため、市内で医療的ケア児の預かりを行う事業者に対して支援を行ってはどうか。(児童発達支援、放課後等デイサービス、短期入所、日中一時支援、保育施設、放課後児童クラブ等を想定)</p> |

答弁を求めるもの

市長ほか

上記のとおり通告いたします。

令和6年5月28日

大仙市議会議員 青柳友哉

大仙市議会議長 古谷武美 様

一 般 質 問 発 言 通 告 書

| No. | 発 言 通 告 | 質 問 要 旨 |
|-----|---------------------|--|
| 1 | 新時代に向けた農業振興策の強化について | ① スマート農業の推進について見解を伺う。 ② 自動操舵（後付けシステム）の補助率を上げるべきと考えるが見解を伺う。 ③ R T K基地局の費用負担及びサービスの拡充について見解を伺う。 ④ 防災の観点から、水田の水口自動装置の支援策について見解を伺う。 |
| 2 | 大仙市非常勤の特別職について | ① 鳥獣被害対策実施隊員の日額報酬について他の委員との整合性を図るべきと考えるが見解を伺う。 ② 市政誕生 20 周年記念事業として委員の方々に感謝状を贈呈することについて見解を伺う。 |

答弁を求めるもの

市長ほか

上記のとおり通告いたします。

令和6年5月29日

大仙市議会議員 安 達 成 年

大仙市議会議長 古 谷 武 美 様

一 般 質 問 発 言 通 告 書

| No. | 発 言 通 告 | 質 問 要 旨 |
|-----|----------------------|---|
| 1 | カスタマーハラスメントについて | <p>① 本市では「カスハラ」について、どのように考えているか。現時点での取り組みや計画などがあるか。職員が不安なく業務に従事できるよう、個人情報保護を保護する観点から、名札の表記について配慮すべきではないか。</p> <p>② 東京都のカスハラ条例素案によると、学校の生徒や保護者などもカスハラの行為者になり得るとしている。本市における学校、保育会等では、カスハラに対してどのように考えているか。現時点での取り組みや今後の計画などがあるか伺う。</p> |
| 2 | 子育て支援を行う企業への支援について | <p>① 社会全体で子どもを育むため、子どもを育てる従業員を抱えた企業に対しても支援していくべきと考える。子育て世代が働く企業に対する支援についての市の考え方と、現在何らかの支援を行っていれば、その支援の内容について伺う。</p> |
| 3 | 熊との遭遇に関する情報収集・発信について | <p>① 熊の出没に関する情報がその近くの住民や働く人たちに覚知されるのか否かということが生死を分ける事態への分岐点になると考える。熊の出没情報はあらゆる手段を用い、即時に発信すべきだと思うが、情報の収集・発信方法に関する市当局の基本的な考え方、現在の方法について伺う。</p> |

答弁を求めるもの

市長ほか

上記のとおり通告いたします。

令和6年5月30日

大仙市議会議員 挽野利恵

大仙市議会議長 古谷武美 様

一 般 質 問 発 言 通 告 書

| No. | 発 言 通 告 | 質 問 要 旨 |
|-----|--------------------|---|
| 1 | 教育費の負担軽減について | ① 急拡大する全国自治体の学校給食無償化の流れを踏まえ、市でも無償化を決断すべきと考えるが、「次なる子育て支援策」も含め、これに対する市長の見解を伺う。 ② 市が行う準要保護者に対する就学援助について、国の基準にならって予算に反映されているか。また、就学援助の支給項目の中に、卒業アルバム代は入っているか、伺う。 |
| 2 | 保育士配置基準と処遇改善について | ① 新基準にどう対応するのか、伺う。 ② 保育士不足が深刻だが、新基準で保育士確保は問題ないか、現状と見通しについて、伺う。 ③ 新基準により公定価格の増額は見込まれるが、保育士の賃金改善につながる単価の引き上げを図るよう国に働き掛けるとともに、市としても処遇改善策を講じる必要はないか。 |
| 3 | 食料・農業・農村基本法改定に関連して | ① 国会で議論されている食料・農業・農村基本法改定に対する見解を伺う。 ② 家族とともに、専業で農業に取り組む青年に対する経済的支援が無いものかとの要望が寄せられているが、検討できないか伺う。 |

答弁を求めるもの

市長ほか

上記のとおり通告いたします。

令和6年5月30日

大仙市議会議員 佐藤 文子

大仙市議会議長 古谷 武美 様

一 般 質 問 発 言 通 告 書

| No. | 発 言 通 告 | 質 問 要 旨 |
|-----|---------------------|--|
| 1 | 本市のディザスター（災害）対策について | <ul style="list-style-type: none"> ① 広範囲な被害対策について ② マンホールトイレについて ③ 水循環機器について ④ 多様なニーズに配慮した避難所運営について ⑤ 福祉施設の強化について |

答弁を求めるもの

市長ほか

上記のとおり通告いたします。

令和6年5月30日

大仙市議会議員 戸 嶋 貴美子

大仙市議会議長 古 谷 武 美 様